

意見書

教 科
社会

種 目
公民的分野

発 行 者
東京書籍

調査項目	意 見
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1) <ul style="list-style-type: none">・本文中の難しい語句を解説するために「もっと解説」のコーナーを新設しており、生徒が学びやすい。・1 単位時間の学習内容をまとめるために「チェック&トライ」を設け、提示されたキーワードを使い、着実に思考力・判断力・表現力を高められるような工夫がされている。・単元末には、「ワードチェック」のコーナーを設け、単元で学習した重要語句の意味をコンテンツ（二次元）で確認できるようになっており、さらには同ページ下では、確認問題が位置づけられており、確実に知識の習得ができる。
	(2) <ul style="list-style-type: none">・各章の冒頭では、「小学校の社会で習ったことば」を示すと同時に、「導入クリップ」として、地理や歴史との関連性を確認できるようにしている。・他教科との関連を知るために、二次元コードから関連ページの教科書紙面にアクセスすることができる。
	(3) <ul style="list-style-type: none">・各章の学習を、①単元全体を貫く探究課題を立てる「導入の活動」②「問いの追究」③「まとめの活動」の流れで構造化することで、課題解決学習を進めやすくしている点が非常に良い。・随所に「みんなでチャレンジ」のコーナーが位置づけられ、グループで話し合う学習活動が示されている。これにより、主体的・対話的で深い学びにつながる。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1) <ul style="list-style-type: none">・コラム「もっと知りたい」で、単位時間の内容を広げたり深めたりする話題を提示しており、自発的な学びを促す工夫がありとても良い。・終章「よりよい社会を目指して」では、探究を通して持続可能な社会の実現のために考察・提案する学習活動が示され、主体的に学びを深めていくための構成となっている。
	(2) <ul style="list-style-type: none">・章末では、単元を貫く探究課題の解決のために、「確かめよう」→「ふり返ろう」→「深めよう」の三つのステップで示されており、段階的に取り組みやすい。
	(3) <ul style="list-style-type: none">・紙面に付した二次元コードを I C T 機器で読み取ることで、豊富なデジタルコンテンツを利用することができ、個別最適な学習につなげることができる。・二次元コードは 1 1 5 箇所。単位時間（見開き）で一つ位置づけられているため、時や場所を選ばず、生徒は個別最適に学習をすすめていくことができる。
3 印刷・製本等	(1) <ul style="list-style-type: none">・総ページ 2 3 9・重量 4 7 2 g
	(2) <ul style="list-style-type: none">・UD フォント・ふりがなゴシック体・色覚特性にも配慮した色を使用。
	(3) <ul style="list-style-type: none">・巻頭は、「持続可能な社会の実現」を明示し、小学校からの学習と、地理・歴史分野の系統性が示されている。・目次では、各章ごとに色分けされており、視覚的に構成と流れが捉えやすいものとなっていてとても分かりやすい。・巻末の「参考法令集」と「用語解説一覧」では、知りたい内容について、デジタルコンテンツで確認することができるようになっている。

意見書

教 科
社会

種 目
公民的分野

発 行 者
教育出版

調査項目	意 見
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1) <ul style="list-style-type: none">・単位時間の学習をまとめるため「確認」「表現」のコーナーが設けられ、学習事項の確実な定着が図れる構成になっている。・各章に「公民の技」のコーナーが設けられ、資料を読み取る技能を段階的に高める工夫がされている。・章末には、おさえない知識を定着させるためのコーナー「HOP」が設けられており、各節ごとに知識を整理できる構成で、取り組みやすい内容となっている。
	(2) <ul style="list-style-type: none">・すべての単位時間見開きの左ページ下に、小学校、他分野、他教科との関連を示す「関連マーク」が示され、学習の連携や振り返りを図る工夫がされている。
	(3) <ul style="list-style-type: none">・「学習のはじめに」で学習の見通しをもたせると同時に「単元を貫く課題」を捉えさせ、本時を経て、「学習のまとめと表現」につなげる展開が課題解決的な構成になっている。自分の考えを思考ツールにまとめ、仲間と交流する学習が示されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1) <ul style="list-style-type: none">・視野を広げたり深めたりするコラム「公民の窓」を示されていたり、社会的な課題の解決方法を探る課題探究学習をもとに「私の提案」としてまとめる学習活動が示されていたりするなど、発展的な学習内容が多く、学びが深まる構成となっている。
	(2) <ul style="list-style-type: none">・章末の「学習のまとめと表現」では、各章で意識させたい「見方・考え方」を明示している。それをもとに、各章の問いの解答という流れで構成されており、段階的で取り組みやすい内容となっている。
	(3) <ul style="list-style-type: none">・教科書の紙面に印刷された二次元コードから、生徒自身が学習に活用できる動画、クイズ式教材などがあり、個別最適な学習につなげることができる。・二次元コードは 3 3 箇所。
3 印刷・製本等	(1) <ul style="list-style-type: none">・総ページ 2 6 4・重量 5 1 6 g
	(2) <ul style="list-style-type: none">・UDフォント・色覚特性にも配慮した色を使用。・性差、障がいの有無に配慮したキャラクター
	(3) <ul style="list-style-type: none">・巻頭では、SDGs 17 の目標が示され、公民学習の方向付けがされている。・巻頭の「教科書の使い方」では、視覚的に構成と流れが捉えやすいものとなっていて分かりやすい。・巻末の法令集については、全文をデジタルコンテンツで確認できるようになっている。・「用語集」は、情報を最小限にとどめ、一つ一つの用語が視覚的に見やすい配慮がなされている。

意見書

教 科
社会科

種 目
公民的分野

発 行 者
帝国書院

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	<ul style="list-style-type: none">・「公民プラス」では、多くの具体例が紹介されている。多様な知識が具体例を介し学ぶことができる。・ロールプレイングやディスカッションなどの技能を身につけるための「技能をみがく」コーナーが適宜位置付けられている。
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・毎ページ「小学校・地理・歴史・他教科との関連」が位置付いており、学びの系統性・発展性が見られる。・巻末に「第二次世界他戦後の歩み」に関わる年表を設け、歴史と公民の関連性が示されている。
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・節を貫く課題が「○節の問い」として位置付いている。単元を貫く課題が設定されていることで、生徒は課題意識を持ち続けられる。・各章の導入部には見開きのイラストがあり、そこから「問い」を構成する形式が一貫している。課題解決学習の意欲と見通しをもちやすい工夫が見られる。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	<ul style="list-style-type: none">・「公民プラス」や「未来に向けて」では、多くの具体例が紹介されている。時事的問題の取り扱いがあり、学びを広げたり深めたりする工夫がなされている。
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・各ページの「確認しよう」「説明しよう」により、生徒が学習内容を振り返り、自分でまとめることができる。
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・二次元コードがある。・動画、思考ツール、白地図、作業的な内容など、ICT機器を用いて行える学習が多彩である。
3 印刷・製本等	(1)	<ul style="list-style-type: none">・総ページ 250・重量 506 g
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・UDフォント・色覚特性に配慮
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・索引・法令・日本国憲法・主な語句解説・用語解説、法令集は二次元コードを読み取り、調べることができる。・巻頭で「公民的分野の学習の全体像」を示すと同時に、現代社会の見方・考え方を整理している。また、「思考ツール」の活用が紹介されている。

意見書

教 科
社会科

種 目
公民的分野

発 行 者
日本文教出版

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	<ul style="list-style-type: none">・「学習課題」から矢印により「見方・考え方」が示されている。具体的にどんな見方・考え方をすれば良いのかが分かりやすい。・「情報スキルアップ」コーナーでは、情報リテラシーや情報モラルについて学習することができる。
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・他分野などと関連があるページには、関連が示されている。また、どの部分を振り返るとよいか分かりやすく、学びの系統性が保証されている。
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・各章の導入ページ「学習のはじめに」では、生徒の身近な生活と結びつけながら、学習に対する問いを章ごと・節ごとに立てやすく、問題解決的な学習に取り組みやすい構成である。・各章の問いについて思考ツールをもとに自分の考えをまとめ、グループ交流する「学び合い」の学習活動を示している。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024 (R6) 年度～ 2028 (R10) 年度]	(1)	<ul style="list-style-type: none">・「チャレンジ公民」コーナーでは、複数の思考ツールを用いて多面的な学びに導く工夫がある。具体的な社会的課題の解決を見方・考え方を構想できるように工夫がなされている。
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・各ページの「確認」「表現」により、生徒が学習内容を振り返り、自分でまとめることができる。・単元で学習した知識や見方・考え方を振り返り、思考ツールを活用して章の問いを解決する構成になっている。
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・二次元コードを 1 1 1 箇所掲載。デジタルコンテンツに生徒が主体的にアクセスできる。動画資料やワークシートのほかに、小テストを活用した学習活動が行える。個別最適な学習環境が整っている。
3 印刷・製本等	(1)	<ul style="list-style-type: none">・総ページ 2 6 5・重量 5 2 7 g
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・UDフォント・色覚特性に配慮・カラーUD
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・法令・索引・日本国憲法・用語解説を掲載・巻末には、高等学校の公民科「公共」との接続を図る記述がある。生徒の発展的な学びを促す工夫が見られる。

意見書

教 科
社会科

種 目
公民的分野

発 行 者
自由社

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	<ul style="list-style-type: none">・レポート作成、ディベート技能のコーナーが位置付いている。・現代社会の見方・考え方について、メッセージが記載されている。
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・歴史に関わる事象が現代社会に与えた影響について記載されている。
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・見開きごとに、学習内容に向かう問いかけが設定されている。本文や資料から追究し、問題解決を進める構成になっている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024 (R6) 年度～ 2028 (R10) 年度]	(1)	<ul style="list-style-type: none">・随所に「もっと知りたい」のコーナーがある。今日的な課題や話題について知識を深められる構成となっている。・課題探究学習をもとに、論文やディベート、プレゼンテーションなどの学習活動を位置付けている。
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・章末の「学習のまとめと発展」のページでは、重要語句を再確認することができる。また、提示されている課題を各自が選択し、字数制限に従って文章でまとめる構成になっている。
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・二次元コードは 0 か所。
3 印刷・製本等	(1)	<ul style="list-style-type: none">・総ページ数 2 6 1・重量 5 2 4 g
	(2)	<ul style="list-style-type: none">・UD フォント・資料を大きく掲載・本文の注釈が多い
	(3)	<ul style="list-style-type: none">・巻頭では、日本の先端技術を掲載している。巻末では、日本の伝統技術を掲載している。・さくいん、日本国憲法、法令集、現代社会の歩みを掲載。用語解説はないが、各ページに注釈が記載されている。

意見書

教 科
社会科

種 目
公民的分野

発 行 者
育鵬社

調査項目	意 見
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1) ・ 現代社会の見方・考え方を働かせて言語活動を行う場が位置付いており、深い学びを実現するための対話的な活動が設定されている。
	(2) ・ 小学校や他分野との関連が記載されている。
	(3) ・ 各章のはじめに「どうして〇〇を学ぶのか？」と問いかけがされることで、課題解決学習を進める構成になっている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1) ・ 随所に「学習を深めよう」のコーナーがある。多様な視点から学習を深められるようなコラムもある。 ・ よりよい社会を築くための提案づくりに向けて課題探究学習が示されており、探究学習を進められる構成となっている。
	(2) ・ 各ページの「確認」「探究」により、生徒が学習内容を振り返り、自分でまとめることができる。 ・ 知識をまとめる活動及び、思考ツールや見方・考え方を活用して学びを深める構成になっている。
	(3) ・ 二次元コードは 6 か所。関連する学習内容のホームページや動画資料を活用した学習活動ができる。
3 印刷・製本等	(1) ・ 総ページ数 2 5 6 ・ 重量 5 1 7 g
	(2) ・ UD フォント ・ ふりがな (ゴシック体) ・ 色覚特性について配慮
	(3) ・ 巻頭では、持続可能な開発目標と本教科書で取り扱う内容の関連が示されている。 ・ 巻末では、さくいん、日本国憲法とその主な語句解説、法令集、用語解説を掲載。用語解説は、情報量を必要最小限におさえ、見やすく記載されている。